

## 小学部（知的障害教育部門）

### 『色分けボックス』

#### ねらい

- 色の対応
- 自立課題

#### 使い方

- ①シールと同色のコットンボールをケースに一つずつ入れる。



### 『1・2・3の数の学習』

#### ねらい

- 1～3までの数量の理解。

#### 使い方

- ① 1～3までの絵カードをわける。
- ② 指示された数だけ、タイルを置く。



### 『絵カード弁別』

#### ねらい

- 絵カードの弁別。

#### 使い方

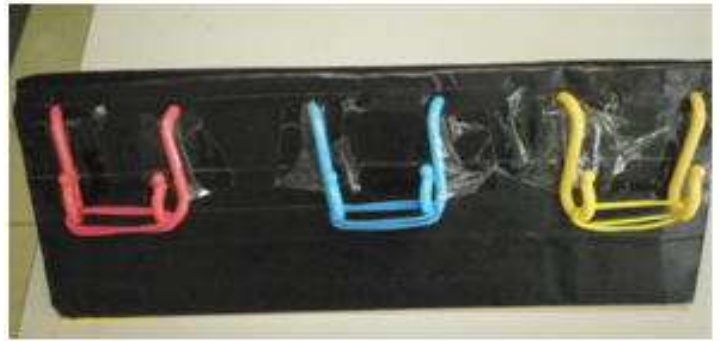
- ① 児童の前に呈示し、カードを手渡す。
- ② 児童はカードを見て、どちらかのケースに弁別し入れる。



## 『カラー輪ゴムかけ』

### ねらい

- 色のマッチング、弁別
- 手指の巧緻性
- 手と目の協応性



### 使い方

- ① 両手を使って、同じ色のフックにゴムをかける。

## 『ふくろづめ』

### ねらい

- 数字を見て、ボールを数えて入れることで数量感覚を育てる。
- 手指の巧緻性を高める。

### 使い方

- ① 小袋にかかっている数と色のボールを入れる。
- ② 入れ終わったら、袋の口を閉じていく。



## 『代表性分類』

### ねらい

- ・見分ける力
- ・ことばの理解の芽生え
- ・概念の基礎

### 使い方

- ① 児童の前に具体物か絵カードを呈示したあと、2つのBOXを呈示する。
- ② BOXに貼ってある絵カードと同じ名前のものを入れる。



## 『洗濯バサミ・・・はさみ』

### ねらい

- ・色の弁別の力をつける。
- ・手指の巧緻性を高める。
- ・自立課題

### 使い方

- ① 洗濯バサミの色とシールが同じようになるようにはさんでいく。
- ② 時折言葉で確認することで「色」の言葉がわかるようにする。
- ③ 最後は洗濯バサミを外してふたを自分でしめる。



## 『でんでんむし』

### ねらい

- ・注視を促す

### 使い方

- ① 「でんでんむし」の曲に合わせて歌いながら回す。



## 『きのう・きょう・あした』

### ねらい

- 日課、曜日の確認
- 時系列
- 簡単なコミュニケーションツールとして

### 使い方

- ① 今日、昨日、明日の日課を確認しながら

「今日の体育はなにををしましたか？」等質問をしながら確認を行う。



## 『対応・・・同じもの重ね』

### ねらい

- 1対1対応
- 「同じ」の概念の基礎

### 使い方

- ① トング又は指で一つずつ、つまんで入れる。
- ② 同じカップを重ねる。



## 『ペグさし』

### ねらい

- 手指の巧緻性の向上
- 手と目の協応性の向上
- 色の弁別

### 使い方

- ① 穴の空いている部分にペグをさしていく。
- ② さした後は、ペグを抜いて終了。
- ③ できたら色を分ける。



## 『雨ってたのしいね』

### ねらい

- 「雨がキレイ」「傘がさせない」などの子の「傘の導入に」

### 使い方

- ① 「街に雨が降るよ」の曲に合わせてしっかり持ち、閉じたらツリーチャイムなどを鳴らし達成感を持たせる。



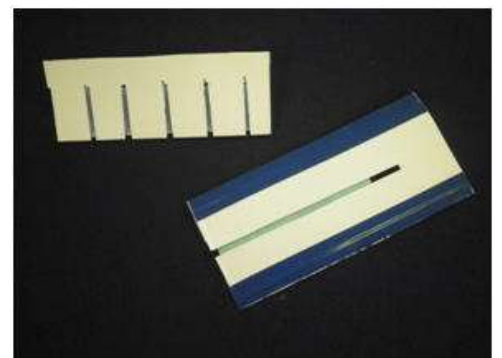
## 『はさみを自分で使ってみよう！』

### ねらい

- 線に沿って切ることが難しい子でも、溝に沿ってはさみを入れることで、切ることができる。

### 使い方

- ① 教師が紙をセットする。
- ② はさみを持っていない方の手で、台紙を支えるように伝える。
- ③ はさみを溝に合わせて切らせる。



## 『カードマッチングの枠』

### ねらい

- やり方、置き方などを体験する中で  
マッチングの基礎を培う。

### 使い方

- ① 右利きの子は、右側に1枚カードを置き、左の絵と同じであることを確認する。
- ② 徐々に複数枚のカードから選び取るようにさせていく。

